

# 多聞台



神戸市立多聞台小学校

## 全国学力・学習状況調査の結果から

4月17日（火）に全国の小学校6年生と中学校3年生を対象に「平成30年度全国学力・学習状況調査」が行われました。本校におきましても6年生を対象に実施し、文部科学省から調査結果が提供されました。そして、6年生児童の個人の結果につきましては、9月14日（金）にお子様を通じて保護者の方へお渡しいたしました。

この調査は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上をめざすという観点から全国的な児童生徒の学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図ることを目的に行われています。本校でも、その結果を生かし、今後改善を図っていくために、主な課題とその改善策等を合わせてご報告させていただきます。

### 《教科と出題の内容》 国語・算数・理科の3教科

#### ◎主として「知識」に関する問題（以下、「知識」を問う問題）

身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能などを中心とした出題。

#### ◎主として「活用」に関する問題（以下、「活用」を問う問題）

知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な問題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容を中心とした出題。

### 《各教科の結果》

#### **国 語**

○知識を問う問題では、「読むこと」に関する領域は概ね良好でした。「書くこと」に関する領域は特に課題が見られました。また、「話すこと・聞くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」に関する領域でも課題が見られました。

○活用を問う問題では、全体的に課題が見られました。特に記述式で答える問題形式に課題が見られました。

#### **算 数**

○知識を問う問題では、「量と測定」「数量関係」に関する領域は概ね良好でした。「数と計算」「図形」の領域で課題が見られました。

○活用を問う問題では、選択式で答える問題形式は概ね良好でした。特に記述式で答える問題形式に課題が見られました。

## 理科

- 「物質」に関する領域は概ね良好でした。「エネルギー」「生命」「地球」に関する領域で課題が見られました。

### 《児童質問紙調査の結果》

児童質問紙の結果について、本校の児童の生活で特徴のある項目を紹介します。

- ①「自分にはよいところがある」と思っている児童が多い。
- ②「人の役に立つ人間になりたい」と思っている児童が多い。
- ③「算数の勉強は大切だ」「算数の授業の内容はよくわかる」「算数の学習は将来社会に出たときに役に立つ」と思っている児童は多いが、「算数の勉強が好きだ」と答えている児童は少ない。
- ④「理科の勉強は好きだ」「理科の授業の内容はよく分かる」「観察や実験を行うことは好きだ」と思っている児童が多い。
- ⑤「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と思っている児童は少ない。
- ⑥ 就寝・起床時刻にばらつきがある児童が多い。
- ⑦ 家で学校の授業の予習・復習をしている児童は少ない。

### 《学校での今後の取り組みについて》

今回の調査結果から、教科に関わらず、「記述式」の問題形式に難しさを感じている児童が多いことがわかりました。また、知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力をつけていくことが大切であるということがわかりました。これを受けて、本校では、今後以下のことに力を入れて指導していきたいと考えています。

- 「読んで 考えて まとめながら書く」という言語活動の充実を図ります。作文や感想文、日記など書く機会を増やし、適切な分量で表現できるよう指導していきます。
- ペア・グループ単位の話し合い活動を積極的に取り入れ、共に学ぶ姿勢や話す・聞く力の向上に努めます。
- 「おはよう読書」の期間だけでなく、ことのはタイム等の時間も使って、本に親しむ時間を確保します。また、教科等の時間で積極的に図書室の活用を図っていきます。
- 見守り活動や清掃活動や行事などで、児童が地域と日常的に関わっていることに気付き、感謝の気持ちをもてるように指導していきます。
- 身につけた知識や技能を実生活に活用していく力をつけていきます。

保護者や地域の方々におかれましては、本校教育活動に対して、今後ともご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。